

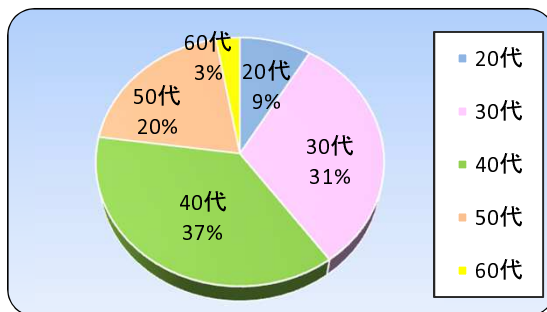
平成28年度 第3回 緩和ケアスキルアップ研修会 アンケート集計結果

H28.11.16(水) 荘内病院 講堂 18:30~20:00

- ・ O・A : 緩和ケアチーム主催の患者・家族会について
- ・ 講 師 : 鶴岡市立荘内病院 緩和ケア認定看護師 上林沙希子氏
- ・ テ ー マ : 医療用麻薬について ~おさらい編~
- ・ 講 師 : 鶴岡市立荘内病院 薬局 薬剤師 高橋直子氏
- ・ 参 加 : 37名 ・アンケート協力者 : 35名 (94.6%)

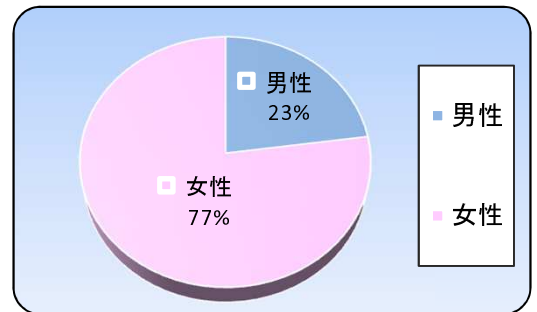
(1)年齢

20代	3
30代	11
40代	13
50代	7
60代	1



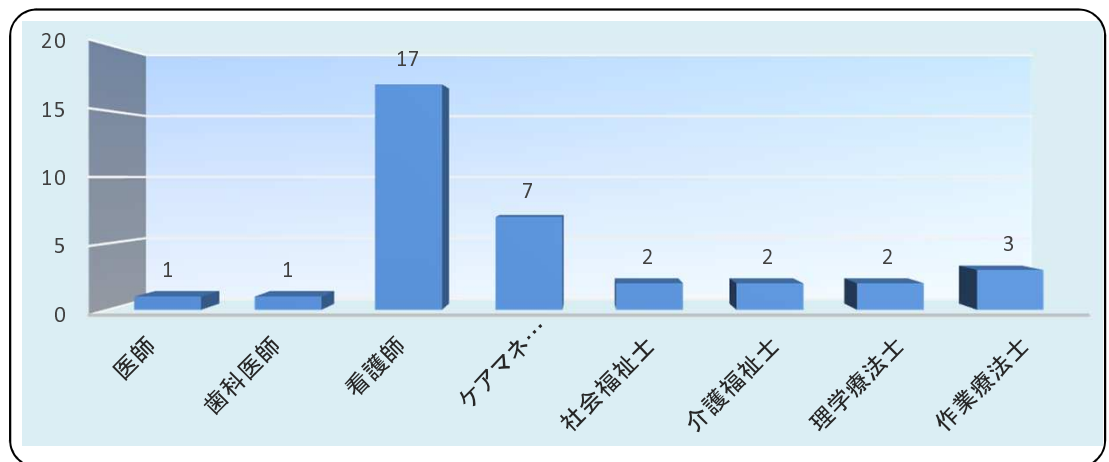
(2)性別

男性	8
女性	27



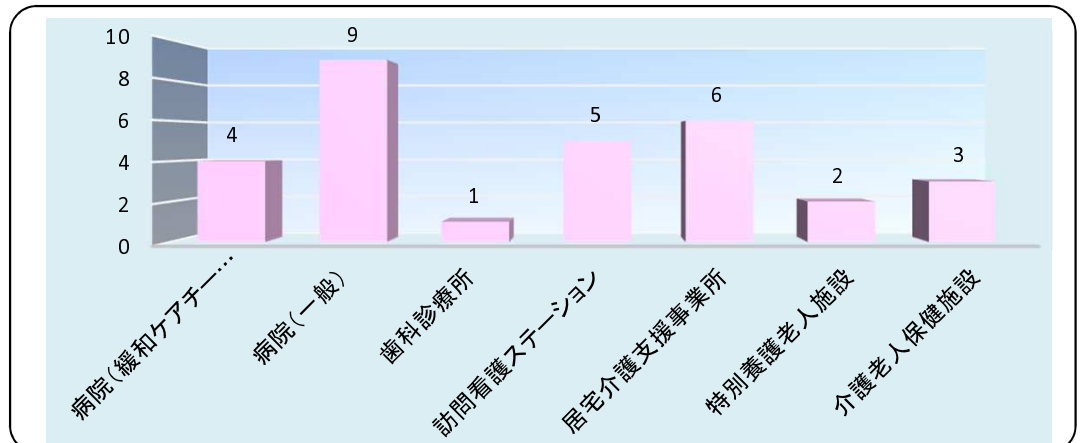
(3)職種

医師	1
歯科医師	1
看護師	17
ケアマネジャー	7
社会福祉士	2
介護福祉士	2
理学療法士	2
作業療法士	3

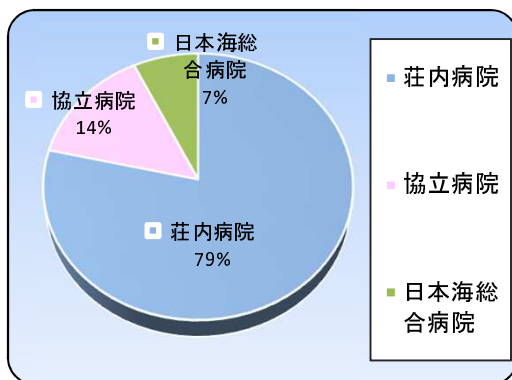


(4)勤務場所

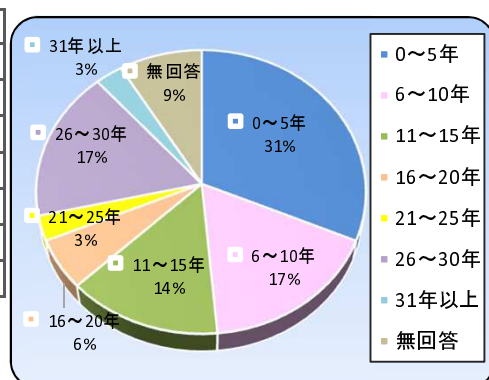
病院(緩和ケアチーム)	4
病院(一般)	9
歯科診療所	1
訪問看護ステーション	5
居宅介護支援事業所	6
特別養護老人施設	2
介護老人保健施設	3



荘内病院	11
協立病院	2
日本海総合病院	1

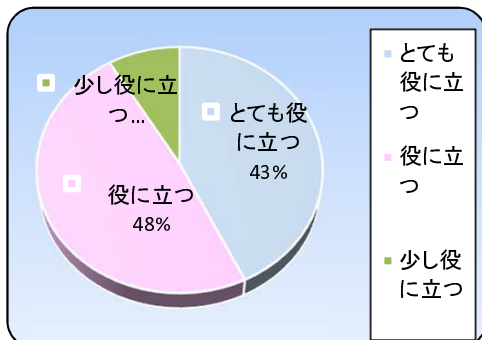


0～5年	11
6～10年	6
11～15年	5
16～20年	2
21～25年	1
26～30年	6
31年以上	1
無回答	3



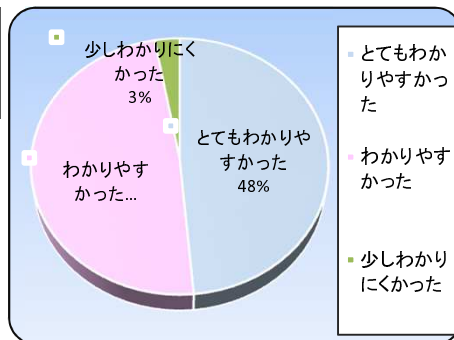
(7) 今後の役立ちについて

とても役に立つ	15
役に立つ	17
少し役に立つ	3



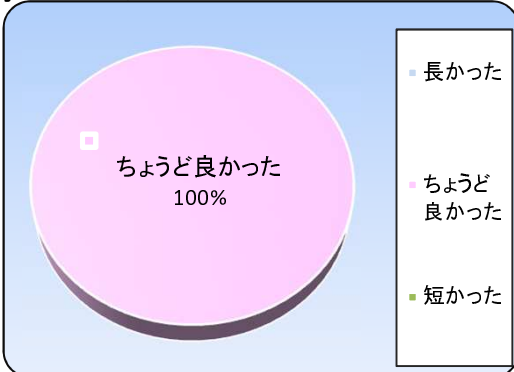
(8) 内容について

とてもわかりやすかった	17
わかりやすかった	17
少しわかりにくかった	1



(9) 講義の時間について

長かった	0
ちょうど良かった	35
短かった	0



<自由記載>

- ▶ すぐに使える内容で良かった。とても分かりやすかった。(病院 看護師)

- ▶ 対象者と関わる際に、痛みの評価をしっかりと、医師や看護師などの医療従事者と情報共有をしていくことで、投与量や麻薬の種類、タイミングなど変わってくると思いました。それによって対象者の苦痛緩和につながると思うので、まずは、評価をしっかりと行えるようにしたいです。(訪問看護ST 理学療法士)

- ▶ ・お金の話あれこれPart2を実施して欲しいです。緩和ケアと離れてしまうかも知れませんがよろしくお願いします。・緩和ケアにおいて、ケアマネとの連携についての成功事例等、どのような連携が取れば病院としてベストなのか？具体的に細かく講義を受けられれば有難いです。また、日頃から大変お世話になりありがとうございます。・地域での先生を呼ばれるのは大賛成です。素晴らしいと思います。開業医の先生にもどんどん出してほしい。(居宅介護支援事業所 ケアマネ)

- ▶ 遅くなって参加させていただきました。基礎的な内容の研修も大切だと思いました。ありがとうございました。(訪問看護ST 作業療法士)

- ▶ 母が乳癌であり、治療当時は医療用麻薬について良いイメージがなかった。もっと知識があれば痛みを緩和させてあげることができたと思うと…。今、主人の父が癌になり、これからどうして行こうか考えているところで、もしも医療用麻薬について聞かれたら、使ってみようようにすすめてみたいと思う。癌患者の家族、又、病院関係者としてもっと緩和ケア、医療用麻薬について知識を深めていきたいと思った。本日はありがとうございました。(総合病院 介護福祉士)

- ▶ リンパ浮腫について、家族ケアについて、聴いてみたい。(病院 看護師)

▶ 地域から選ばれた講師の話をもっと聞きたい(病院 医師)

▶ 座長の発言にもあったように基本的な事は繰り返し企画されてもよいと思う。受講側の力量がついてくると疑問が出てくるので理解を深める機会につながると思う。(歯科診療所 歯科医師)

▶ 患者側としては、少し敬遠される感はあるが、今後は医師が積極的にすすめていただければ良いと思われる。(居宅介護支援事業所 ケアマネ)

▶ 薬の知識についてはとても薄いですが、状態把握をしていく上で大切なことと感じ、参加しました。関わる中でこれから少しでも役立てばと思う。(訪問看護ST 理学療法士)

▶ 医療用麻薬はどんなものなのか、副作用はどんなものがあるかなど、分かりやすく説明して頂き、理解しやすかったです。何度聞いても、医療用麻薬、オピオイドの違いなど忘れてしまいますので、これからも勉強して行きたいと思いました。ありがとうございました。(訪問看護ST 作業療法士)

▶ 医療者側も正しい知識をしっかりとっておくことの重要性を改めて感じた。(訪問看護ST 作業療法士)



ご協力ありがとうございました

南庄内緩和ケア推進協議会 医療者教育WG